

## ノーマライゼーションの八つの原則 (スウェーデン ニイリエ)

### ◇ノーマライゼーションとは、一日の普通のリズム

朝ベッドから起きること

たとえ君に重い知的障害があり、身体障害者であっても、洋服を着ること

そして家を出、学校か、勤めに行く

ずっと家にいるだけではない

朝、君はこれからの一日を思い

夕方、君は自分のやり遂げたことをふりかえる

一日は終わりなく続く単調な24時間ではない

君はあたりまえの時間に食べ、普通の洋服を着る

幼児ではないから、スプーンだけで食べたりはしない

ベッドではなく、ちゃんとテーブルについて食べる

職員の都合で、まだ日の暮れぬうちに夕食をしたりはしない

### ◇ノーマライゼーションとは、一週間の普通のリズム

君は自分の住まいから仕事場に行き働く

そして、別の所に遊びに行く

週末には楽しい集いがある

そして月曜日にはまた学校や職場に行く

### ◇ノーマライゼーションとは、一年の普通のリズム

決まりきった毎日に変化をつける長い休みもある

季節によってさまざまな食事、仕事、行事、スポーツ、余暇の活動が楽しめる

この季節の変化のなかでわたし達は豊かに育てられる

### ◇ノーマライゼーションとは、あたりまえの成長の過程をたどること

子供の頃は夏のキャンプに行く

青年期にはおしゃれや、髪型、音楽、異性の友達に興味を持つ

大人になると、人生は仕事や責任でいっぱい

老年期はなつかしい思い出と、経験から生まれた知恵にあふれる

### ◇ノーマライゼーションとは、自由と希望を持ち、周りの人もそれを認め、尊重してくれること

大人は、好きなところに住み、自分にあった仕事を自分で決める

家にいてただテレビを見ていないで、友達とボーリングに行く

### ◇ノーマライゼーションとは、男性、女性どちらもいる世界に住むこと

子供も大人も、異性との良い関係を育む

十代になると、異性との交際に興味を持つ

そして大人になると、恋に落ち、結婚しようと思う

### ◇ノーマライゼーションとは、平均的経済水準を保証されること

誰もが、基本的な公的財政援助を受けられ、そのための責任を果たす

児童手当、老齢年金、最低賃金基準法のような保障を受け、経済的安定をはかる

自分で自由に使えるお金があって、必要なものや好きなものを買う

### ◇ノーマライゼーションとは、普通の地域の普通の家に住むこと

知的障害だからといって、20人、50人、100人の他人と大きな施設に住むことはない

それは社会から孤立してしまうことだから

普通の場所で、普通の大きさの家に住めば、地域の人達の中にうまくとけ込める